e-timing 2026/10/29 15:00 JST
Amano Digital Time Stamp Service
Information

第10次 中期経営計画

（2027年3月期～2029年3月期）

100年企業(2031年)への 5th Stage

AMANO

アマノ株式会社（6436）
経営企画本部 経営企画室

電話：045-439-1591（直通）
Web：https://www.amano.co.jp/

第9次中期経営計画振り返り①

円安効果と**日本国内で特需**が重なったこともあり、**当初計画を大きく上回る業績推移**
営業利益率は修正計画未達も、ROEとともに当初計画目標を達成し、**強固な財務基盤を構築**

連結売上高

2026年3月期
1,764億円
＋32.9%

2023年3月期
1,328億円

連結営業利益

2026年3月期
225億円
＋42.8%

2023年3月期
157億円

営業利益率(ＯＰＲ)

2026年3月期
12.8%
＋0.9Pt

2023年3月期
11.9%

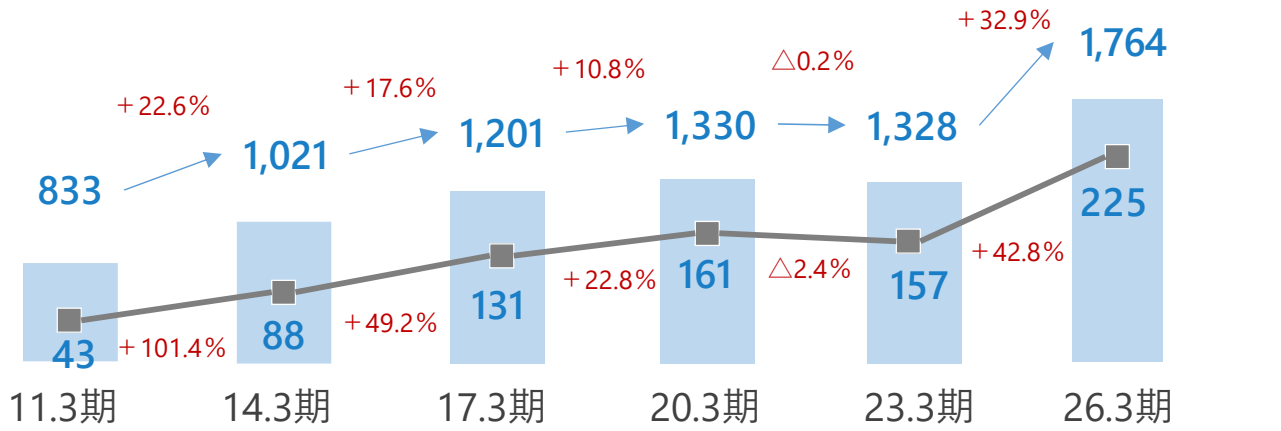
ＲＯＥ

2026年3月期
14.7%(※)
＋5.1Pt

2023年3月期
9.6%

※投資有価証券売却益、
繰延税金資産計上に伴う
法人税等調整額(益)計上の
一過性要因あり

連結売上高・連結営業利益（億円）



第9次中期経営計画振り返り②

AMANO

成長ドライバー3本柱による業績拡大

①情報システムの ソフト・クラウド事業	・業種特化型ソリューション提案強化等により販売領域拡大 （医療法人、学校法人、公共市場、警察等） ・「ＡＩ時代に最適化されたＨＲソリューション」 新・勤怠管理システムTimePro-eXリリース（2025年12月）
②データセンターを核とした パーキングシステムの システム提案・運営受託事業	・データセンターと連携した新商材リリース （車番チケットレス、カメラ式フラップレス、ETCGO、スマホアプリ連携等） ・データセンターサービスParkingWeb拡販 ・国内外の運営受託事業規模拡大（国内、韓国、香港）
③クリーンシステムのロボット ＋クラウド事業	・清掃ロボットHAPiiBOT 提案強化（工場、交通系、食品スーパー等） （クラウドサービス：ストックビジネス拡大、リカーリングへの戦略転換） ・清掃ロボット機能強化（リチウムイオンバッテリー化、警備連携等） ・新型清掃ロボットの開発継続（2027年3月期リリース予定）

社会

○ダイバーシティ目標（26.3期末）	実績
女性管理職比率：5%	→ 5.8%
女性社員に占める管理職比率：10%	→ 8.3%
男性育児休暇取得率：50%	→65.7%

※2026年6月 有価証券報告書にて開示

環境

○環境負荷低減目標（24.3期～26.3期） 集計中

CO_2排出量の削減：年1%削減

水使用量：年1%削減

廃棄物削減：廃棄物総排出量原単位を年1%削減

※2026年度中 統合報告書にて開示予定

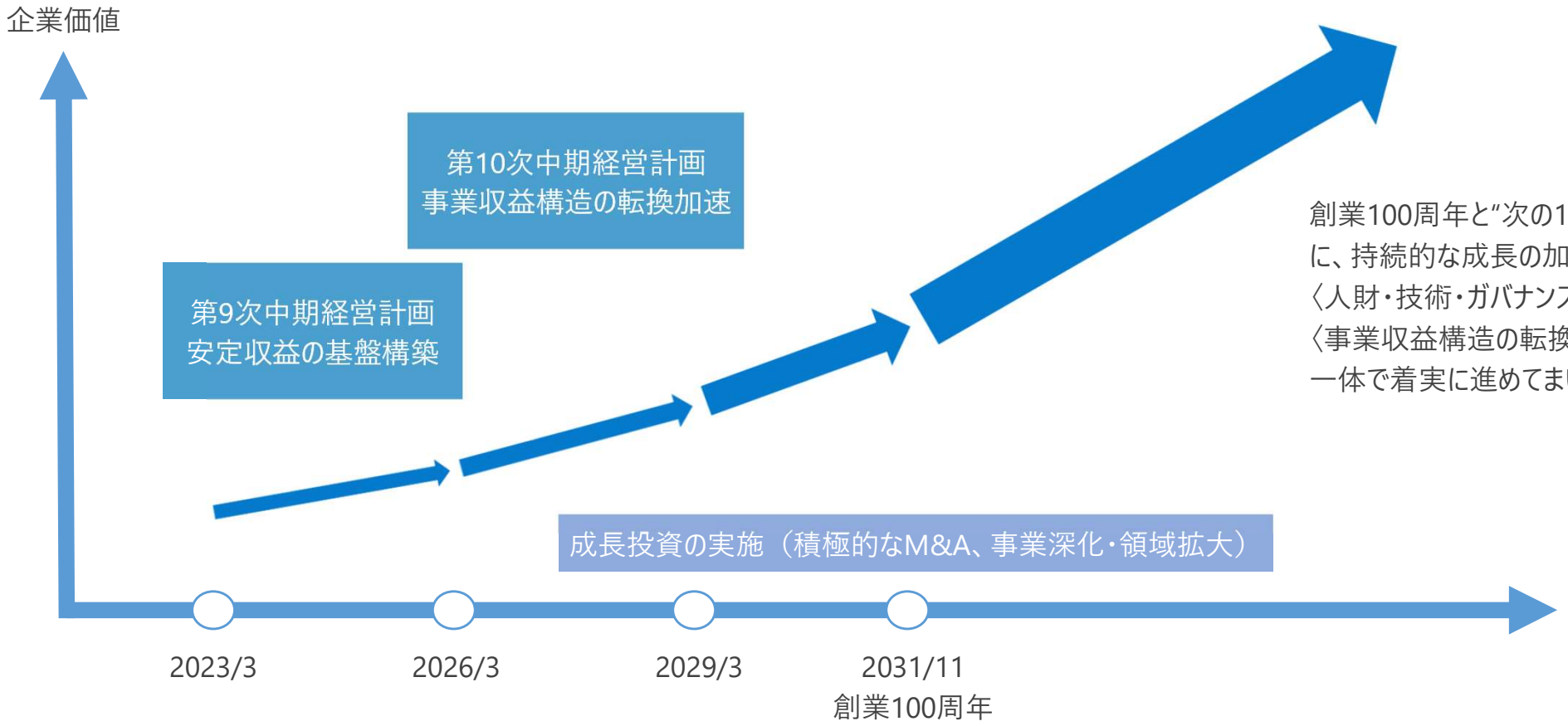
※目標(社会・環境)は、アマノ(株)単体

長期成長戦略

経営理念　「人と**時間**」「人と**空気**」の分野で、新しい価値を創造し、安心・快適で健全な社会の実現に貢献します。

事業収益構造転換
安定収益基盤構築
×
積極的なM&A
事業深化の成長投資
×
効率的な財務戦略
ＲＯＥの更なる向上
▶
時価総額
5,000億円超へ

顧客への
提供価値向上
顧客基盤強化
資本効率向上



創業100周年と"次の100年"を視野に、持続的な成長の加速に向けて、〈人財・技術・ガバナンスの強化〉と〈事業収益構造の転換〉を、グループ一体で着実に進めてまいります。

中期経営計画コンセプト

AMANO

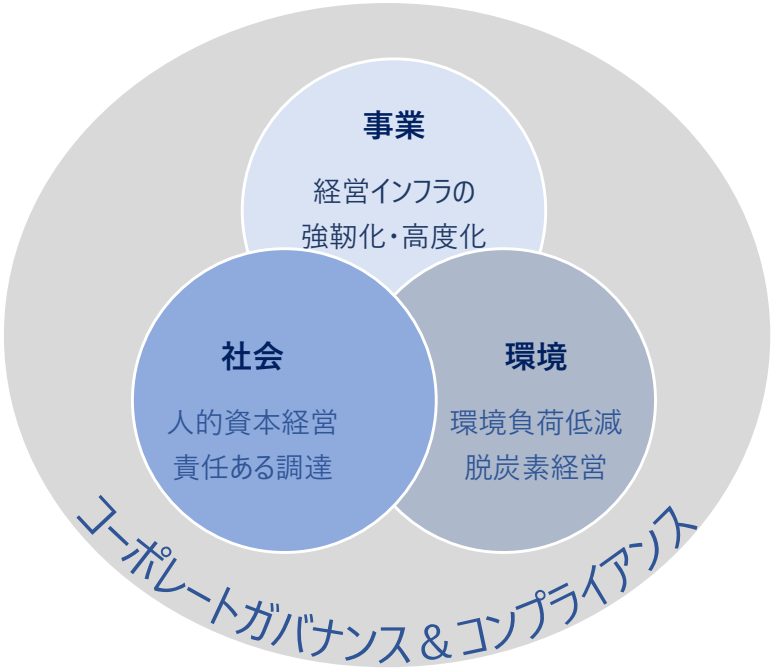
第10次 中期経営計画 （27.3期～29.3期）

100年企業(2031年)への 5th Stage

サステナブル経営を実現する
コーポレート・トランスフォーメーションの加速

成長ドライバー3本柱(継続実施)＋Oneによる業績拡大

①情報システム	：ＡＩを融合させたＨＲ領域の深化・拡大
②パーキングシステム	：データセンターを核とした次世代製品の展開と運営受託事業の拡大
③クリーンシステム	：ロボット(ラインナップ拡充)×クラウドサービス
＋One	：海外未展開事業・地域の開拓



**未来が求める
時間と空気を**

「人と時間」「人と空気」の分野で
新しい価値を創造し
安心・快適で健全な社会の
実現に貢献します。

29.3期 数値目標(連結)

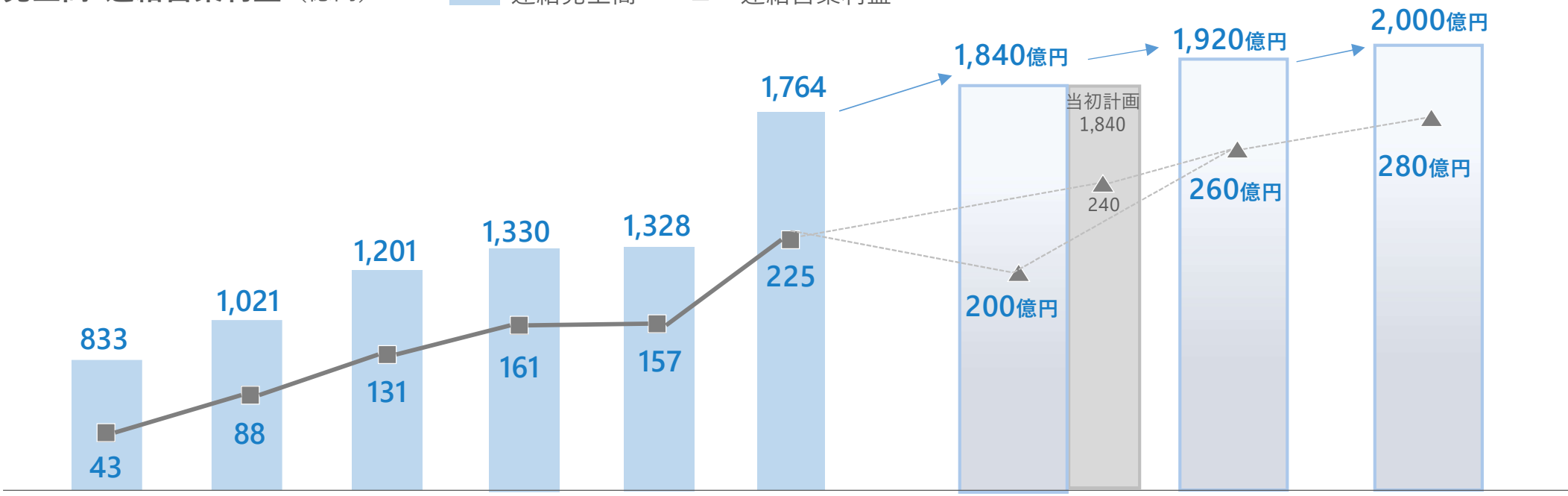
売上高	2,000億円
営業利益	280億円
OPR	14%
ROE	14%超

数値目標

AMANO

業績目標　年平均5%の売上伸長とROE14%超の高効率経営

連結売上高・連結営業利益（億円）　連結売上高　連結営業利益



	11.3期	14.3期	17.3期	20.3期	23.3期	26.3期	27.3期		28.3期	29.3期
OPR	5.3%	8.6%	11.0%	12.1%	11.9%	12.8%	10.9%	13.0%	13.5%	14.0%
ROE	4.2%	6.6%	9.5%	9.8%	9.6%	14.7%	11.0%	13.0%	13.5%	14.0%

第5次中期経営計画　第6次中期経営計画　第7次中期経営計画　第8次中期経営計画　第9次中期経営計画　第10次中期経営計画

※28.3期以降は27.3期業績を踏まえ改めて検討予定

27.3期～29.3期 数値目標

AMANO

（単位：百万円）

連結 業績計画

	27.3期 当初計画	27.3期 修正計画		28.3期 計画		29.3期 計画	
	金額	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	184,000	184,000	＋4.3%	192,000	＋4.3%	200,000	＋4.2%
営業利益	24,000	20,000	△11.3%	26,000	＋30.0%	28,000	＋7.7%
営業利益率	13.0%	10.9%		13.5%		14.0%	
経常利益	25,600	21,500	△11.7%	27,400	＋27.4%	29,200	＋6.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	17,600	14,500	△28.0%	18,800	＋29.7%	20,000	＋6.4%

連結 売上計画

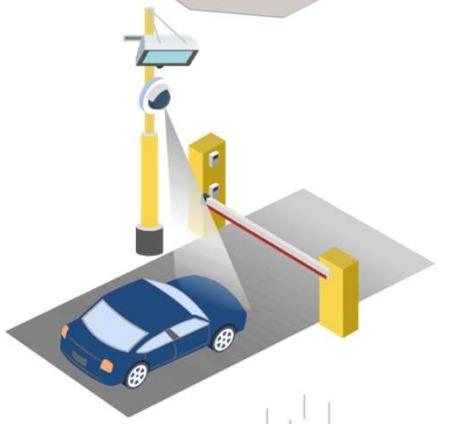
	27.3期 当初計画		27.3期 修正計画			28.3期 計画			29.3期 計画		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
情報システム	42,800	23.3%	42,500	23.1%	＋2.1%	44,600	23.2%	＋4.9%	46,500	23.3%	＋4.3%
時間管理機器	2,400	1.3%	2,000	1.1%	△11.2%	2,400	1.3%	＋20.0%	2,400	1.2%	0%
パーキングシステム	96,800	52.6%	99,000	53.8%	＋6.4%	100,900	52.5%	＋1.9%	105,100	52.5%	＋4.2%
時間情報システム計	142,000	77.2%	143,500	78.0%	＋4.8%	147,900	77.0%	＋3.1%	154,000	77.0%	＋4.1%
環境システム	27,000	14.6%	25,500	13.8%	△0.2%	28,300	14.8%	＋11.0%	29,400	14.7%	＋3.9%
クリーンシステム	15,000	8.2%	15,000	8.2%	＋7.3%	15,800	8.2%	＋5.3%	16,600	8.3%	＋5.1%
環境関連システム計	42,000	22.8%	40,500	22.0%	＋2.4%	44,100	23.0%	＋8.9%	46,000	23.0%	＋4.3%
合計	184,000	100.0%	184,000	100.0%	＋4.3%	192,000	100.0%	＋4.3%	200,000	100.0%	＋4.2%
為替換算レート	US$ 155.00 EUR 180.00		US$ 155.00 EUR 180.00			US$ 155.00 EUR 180.00			US$ 155.00 EUR 180.00		

サステナビリティ①

「人と**時間**」「人と**空気**」の分野で、**サステナブルな社会の実現を支える事業・製品**を展開

情報システム/ 時間管理機器	・勤怠管理システムをコアとしたＨＲソリューション AIで高度化したシステムにより法令遵守と働き方適正化を支援、健康と生産性向上に貢献 ・入退室管理システム 入退室管理の自動化で省人化を図り、安心・安全な職場環境とセキュリティの向上に貢献
パーキングシステム	・車番チケットレス、カメラ式フラップレス、ETCGO 利用者の利便性向上と運営省人化を両立し、道路交通円滑化により環境負荷低減に貢献 ・ナンバープレート認識入退管理システム（工場施設、物流センター等） 車両動線の可視化・自動管理により省人化を実現し、事故防止とセキュリティ強化に貢献
環境システム	・集塵機、ミストコレクター、脱臭システム 作業環境における粉塵・ミスト・臭気への対策により、品質・安全・ウェルビーイングの向上に貢献 ・粉粒体空気輸送システム（自動車関連、化学、食品、リサイクル市場等） 原材料等の飛散・異物混入リスクを抑制、省人化と品質・生産性・安全衛生向上を実現
クリーンシステム	・清掃ロボット 自律走行技術と画像AIを用いて、人手不足克服と快適で安全な環境の維持に貢献 ・木材床研磨機器（欧米住宅等の木材床研磨） 木材床の再生・長寿命化を通じて、資産の有効活用を促進し、地球資源の保全に貢献









サステナビリティ②

AMANO

事業基盤

事業領域の深堀と拡大：AI・ロボット
パートナー企業との共創

顧客ベースの維持拡大
継続的な価値提供の強化

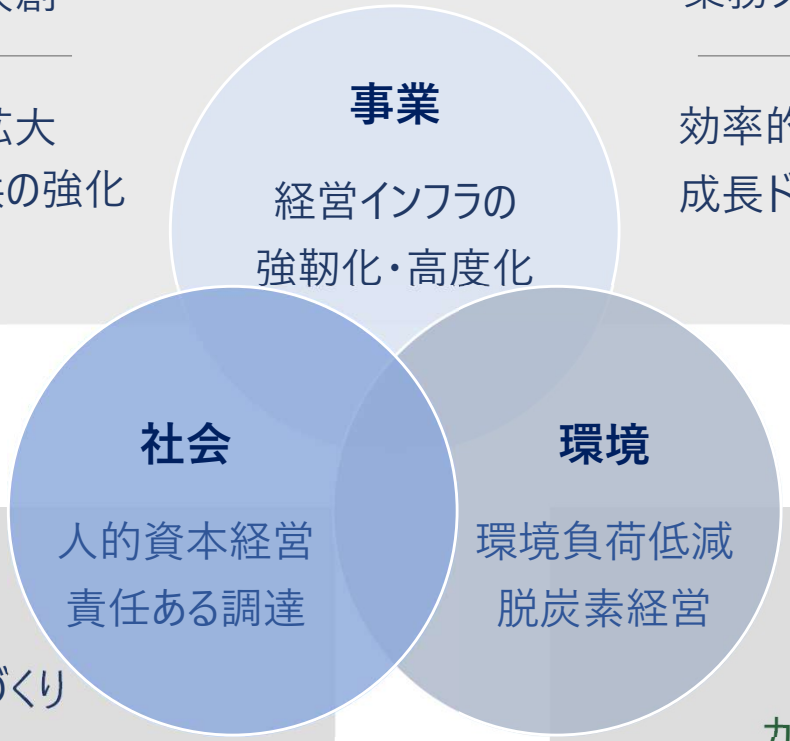
顧客基盤

業務基盤

グループ会社も含めた
業務フローの標準化・効率化

効率的なキャッシュマネジメント
成長ドライバーへの集中投資

財務基盤



多様な人材活かす職場づくり

中長期的な変化への対応
（人材、組織力強化）

人的資本可視化への対応

サプライチェーンマネジメントの強化

カーボンニュートラルの実現

サーキュラーエコノミーへの取り組み

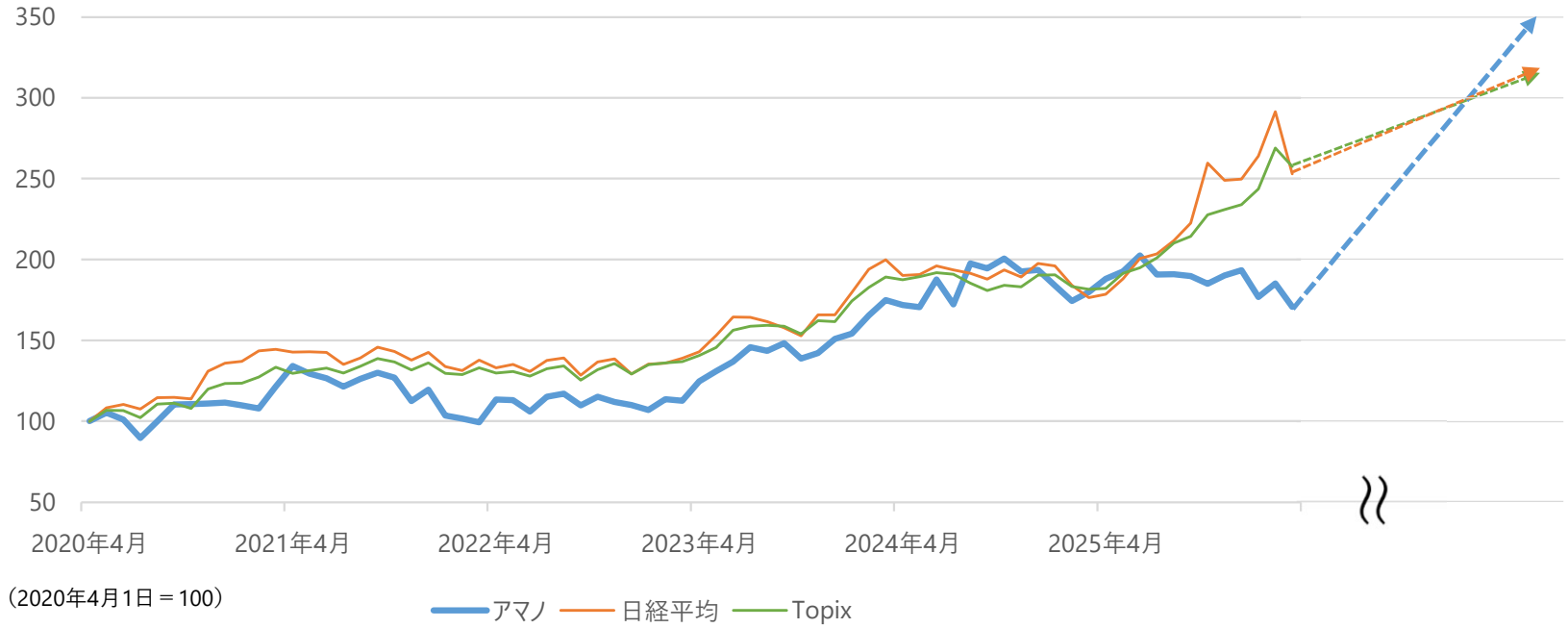
環境配慮型製品の推進

※社会・環境に対する目標・取組みは、当社HPのサステナビリティ頁、マテリアリティ頁をご参照ください。

資本コスト・株価

株価推移

時価総額5,000億円超へ



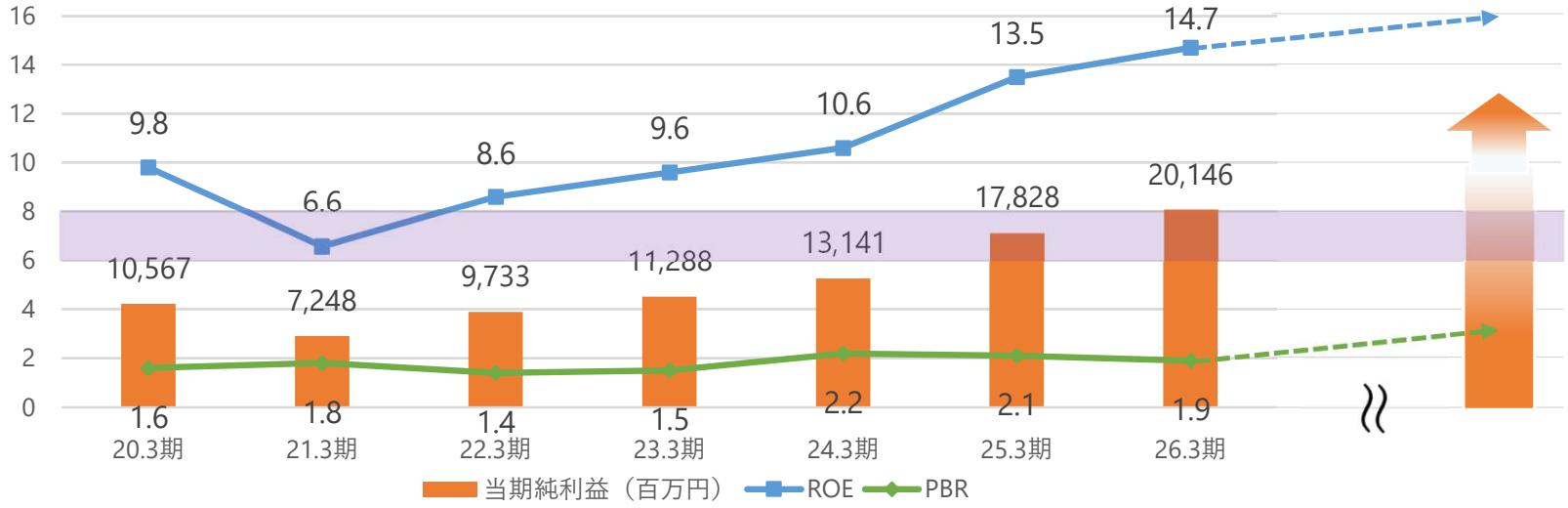
2025年以降は日経平均、Topixの各指標に対しアンダーパフォーム。

日経平均、Topixをアウトパフォームし、時価総額5,000億円超を目指す。

ROE・PBR推移

株主資本コスト６％～８％

ROEは更に上の水準(15%～)へ



直近５ヵ年のROEは資本コスト（6-8%程度）を上回る推移。

ROEは更に上の水準を目指す。

キャッシュアロケーション

利益成長に基づくキャッシュ創出による、成長投資と株主還元の充実

営業キャッシュフロー（３ヵ年）

約６６０億円(※)

現預金（26.3期末）

約６００億円

設備投資　１５％
既存設備の維持、更新

成長投資　１０％～
Ｍ＆Ａ・開発投資・人的資本

株主還元　３０％～
配当金、自己株式取得

Ｍ＆Ａ資金　約２００億円
大規模M&Aへ備えた資金

運転資金（単年）　約３００億円

緊急予備資金　約１００億円
災害・パンデミックへの備え

現預金600億円を
超えた分は
株主還元に充当

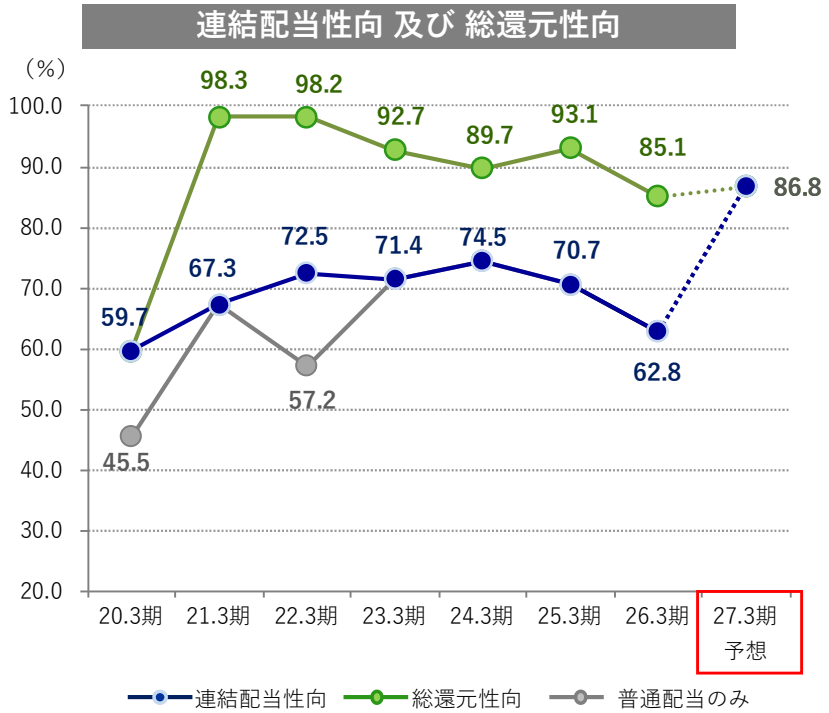
※IFRS16号、米国会計基準ASU2016 -02 号
の影響を除外した営業キャッシュフロー

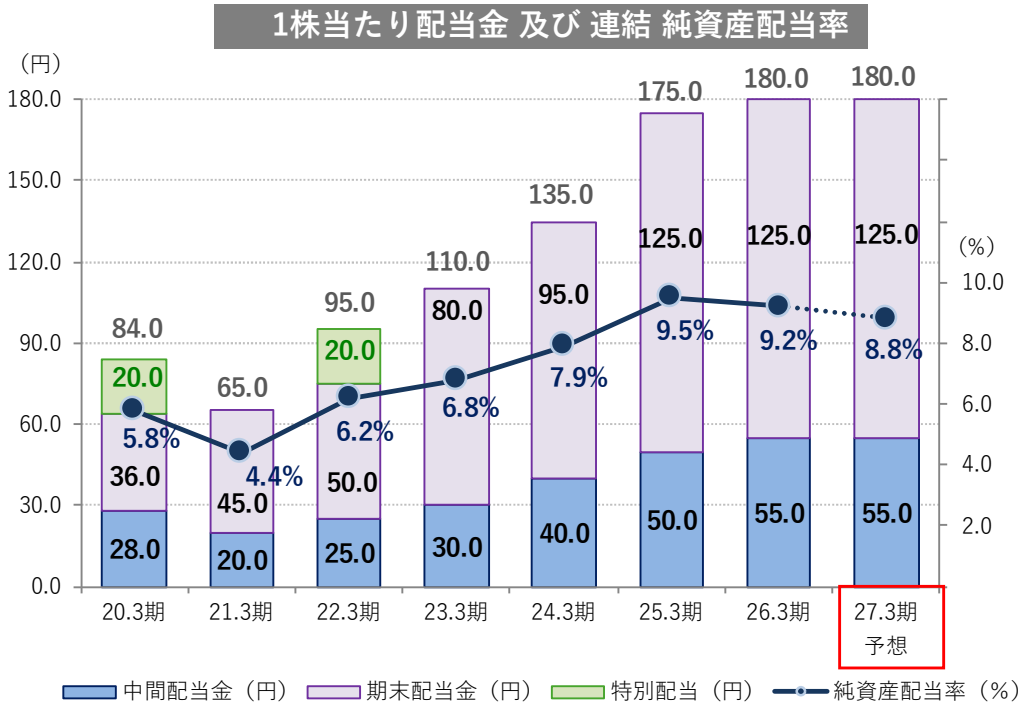
※原則、現預金600億円は維持

株主還元策

配当政策　安定配当 ＋業績に応じた成果配分 ＋機動的な自己株式取得

・連結配当性向　：　60.0%以上を目標
・総還元性向　：　70.0%以上を目標
・純資産配当率　：　2.5%を下限





自己株式の取得　機動的に対応

取得時期	2021年4月～9月	2022年4月～8月	2023年4月～8月	2024年4月～7月	2025年4月～7月	2026年2月2日
取得株式総数	750,000株	993,900株	795,100株	495,700株	900,000株	1,147,000株
取得額の総額	2,151百万円	2,477百万円	2,363百万円	1,949百万円	3,901百万円	4,489百万円

自己株式の消却

消却した株式の種類	消却した株式の数	消却実施日	消却後の発行済株式総数
当社普通株式	5,551,700株 消却前の発行済株式総数に対する割合：7.24%	2025/8/8	71,106,129株

Time & Air

AMANO